

## 令和元年度 微生物学教科担当教員会議(メール会議) 議事録

配信日：令和2年3月10日(火)

会議参加者：微生物学教科担当教員 108名

配布資料： 微生物学教科担当教員会議(メール会議) 議事

資料1 平成31年度(第6回)薬学教科担当教員中央会議議事録

資料2 第31回微生物シンポジウム報告書

資料3 第32回微生物シンポジウム

資料4 改訂版2018コアカリに関するアンケート

### 議事

#### 議題1 令和2年度微生物学教科担当教員会議事務局について

令和2年度事務局は、会則に従い日本薬学会第141年会を開催する広島大学・黒田照夫先生される旨の報告があった。

#### 議題2 教科担当教員中央会議について

広島大学・黒田照夫先生から、資料1に基づいて教科担当教員中央会議の内容の報告があった。次期改訂を見据えてコアカリの精査は各教員会議で進めておいてほしいという発言が本間代表理事よりなされた旨の報告があった。

#### 議題3 微生物シンポジウムについて

##### ①令和元年度 第31回微生物シンポジウム報告

京都薬科大学・小田真隆先生から資料2の通り、第31回微生物シンポジウムの報告があった。

##### ②令和2年度 第32回微生物シンポジウム案内

北里大学・岡田信彦先生から、資料3の通り、第32回微生物シンポジウム開催する旨の報告があった。

##### ③令和3年度 第33回微生物シンポジウムについて

愛知学院大学・河村好章先生から、第33回微生物シンポジウムの開催内容の報告があった。

#### 議題4 教育に関して

同志社女子大学・川崎清史先生から、昨年度行ったコアカリに関するアンケートで締め切り後に追加があった回答1件を含む改訂版アンケート結果(資料4)の配布があった。本アンケート結果を、今後行われるコアカリ改訂の際の資料として活用することを勧める旨の提案がなされた。

## 議題 5 研究に関して

東北医科薬科大学・久下周佐先生から、第 139 回（幕張）「感染症の現状と対策－薬学領域が果たす役割」の薬学誌に誌上シンポジウムとして掲載される旨の報告があった。

また、協議事項として、2021 年日本薬学会第 141 回年会での微生物教科担当教員会議関連領域のシンポジウム開催の提案があり、話題提供、内容提案、オーガナイザー・講演者の推薦などの依頼があった。

## 議題 6 世話人の交代

会則に従い、次期世話人候補者の選出がされ、信任投票が行われた。投票の結果、信任多数で 4 名の候補者全員が信任された。

また、新世話人による互選の結果、広島大学・黒田先生が世話人代表を務めることが決定した。

以上

議事録作成  
服部 明